

◎ 費員過誤

會賑へ謝罪一聲モ重職シ。

ハサナニ過ヘタニニ機シテ大多處ノ誤認シ。

ハ事務問題モ論ト難易ニ次第シモ其津ハシカトシテモ其責シテ人
財ニナリト並ハヌ新規是ノ會議ノ時類モアリト西シテ、又題外事項
トシテ其該事項ニ付シテ亦議事録ミ開スルヘシ御會計人主張、其後、其後
ハ財當ニ入料費モ費セテシル、同額金ノ支拂、大ニタメ、且第
ベシモ必要ニ觀シテ指揮セテ事務ニシテノ取扱、實質、同額金
用共（大國）ハ皆唐ハシモセテ、其後、其後、其後、其後、其後、
雖山々桑ハ前失セキ。

伊藤（）ハ各議合ニ達シテ、事を終、そくは、事ハ不直ナ
ニ否認セシム、雖山（大國）ハ十数日、其事を再調査シ、其吟ニ
モ尋音委員會ニ入ル、其事を細述シ、其半其ノ實有矣、其後、其後、
ニシテ各ノノ言ヘタニモニセカツヒテ、半長（大阪）、其后、其后、

石川役員銓衡委員ハ理事ヲ其儘ニシテヲクト述ベタ後

會長第一候補者ハ木村錠吉（神戸）

第二候補者ハ塚本重藏（大阪）

副會長第一候補者ハ安藝盛（大阪）

第二候補者ハ桂信三（京都）

主事ハ藤岡文六（大阪）

會計ハ藤田（）長田孝三（大阪）

ト報告シタノニ對シテ滿場一致テ賛成シタ。

◎ 前新會長ハ挨拶

奥村前會長ハ「自分ノ如キツマラナイ者ガ一年有半會長ノ職ヲケ
ガ入事が出來タノハ諸君ノ援助ノ賜ニヨルノデアル、自分ハ諸
君之好意ニ對シテ厚ク御禮ヲ申シ上ゲマス」ト挨拶シタ

◎ 木村新會長ハ「自分ハ會長ニナルノハコレテ三回目デアル、自分
若督方三勉強シテ貰ツテ會長ニナツテ貰ハウト思ツテヲツタガ